

安東ウメ子＋寮美千子ライブ アイヌの歌と語り

11月16日(土) 午後7時～9時 (開場6時45分)

会場：相模女子大 マーガレットホール 相模原市文京2-1-1
小田急線・相模大野駅より徒歩10分

料金：カンパ1000円 予約不要 (席数300・立見あり)

主催：口承文芸研究会

連絡先：042-746-6595 / ysk@ceres.dti.ne.jp 松永

北海道の幕別から、アイヌのおばあさん安東ウメ子さんを招いてのライブ・コンサート。アイヌ独特の口琴「ムックリ」の響きと、アイヌ語の歌と語りをお楽しみください。安東ウメ子さんは今年70歳、アイヌ文化の伝承者として広く知られています。ことにムックリの微妙で豊かな響きはすばらしく、その真の音色は生演奏でなければ知りえないものです。アイヌの踊り体験や質問の時間もたっぷり用意しました。物語の日本語版朗読と案内役は、当研究会の童話作家寮美千子が担当します。

◆安東ウメ子 略歴

1932年、北海道伏古(フシコ)コタンに生まれる。20代後半より、アイヌ文化の伝承に努める。1983年に幕別町文化奨励賞、2000年には十勝文化団体協議会文化賞受賞。現在、北海道幕別町に在住。CDに「安東ウメ子・ムックリの世界」1994、「シリピリカ」2002、(ともに幕別町教育委員会制作)、「イフンケ」2001(チカルスタジオ)がある。



◆寮美千子 略歴

1955年、東京に生まれる。1986年毎日童話新人賞受賞。1992年、ACCの奨学金を得てアリゾナの先住民居留地を訪れる。1999年より音楽家とのコラボレーションによる自作リーディングを行う。著書に「父は空 母は大地」「おおかみのこがはしってきて」「青いナムジル」(いずれもパロル舎)など。

◆口承文芸研究会

馬渡憲三郎(相模女子大教授)、山田雄司(シノッチャの会)、寮美千子(和光大学非常勤講師)を中心に発足した研究会。本コンサートがはじめての催し。

詳細情報は寮美千子ホームページで
<http://www.linkclub.or.jp/~chico/>